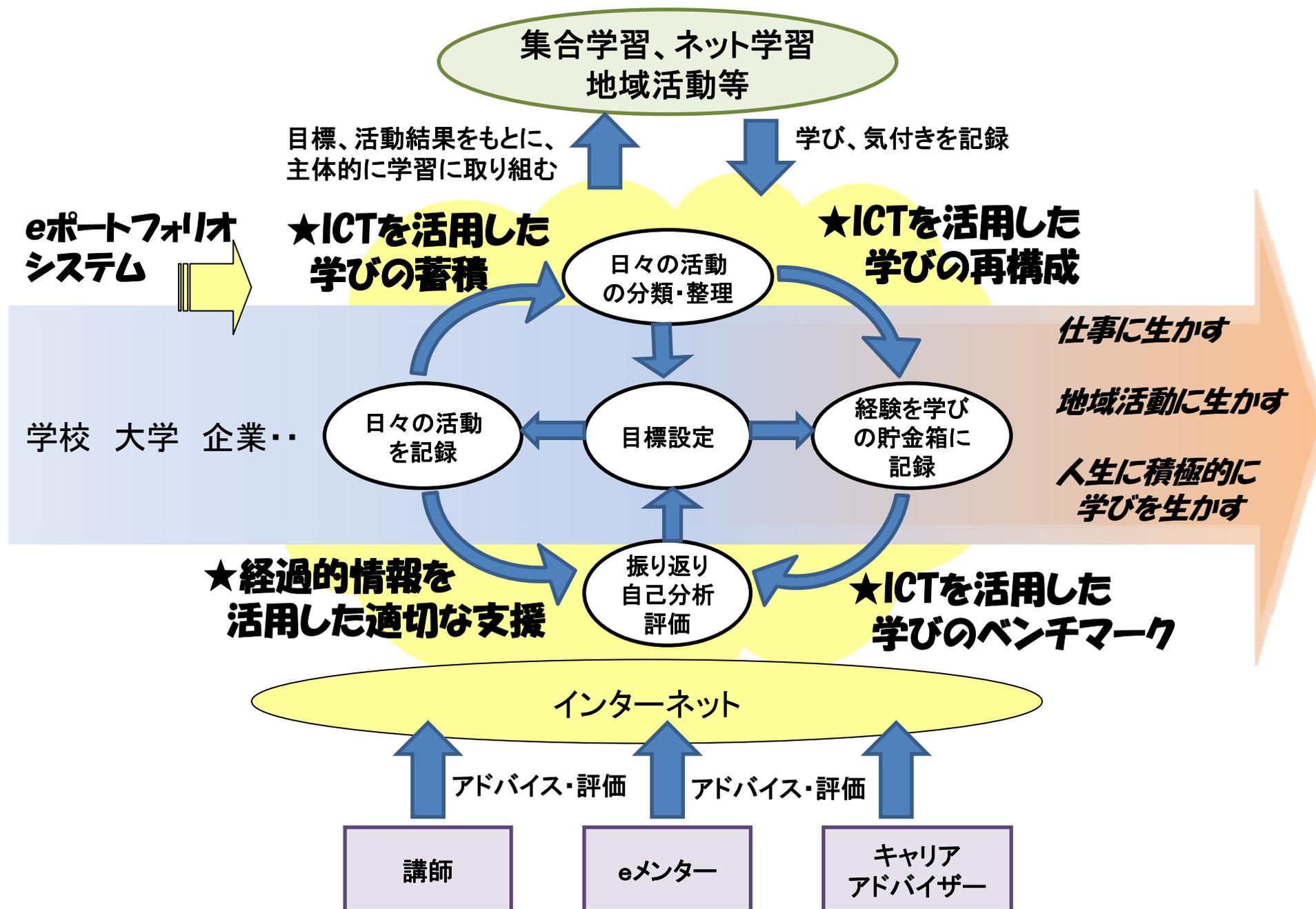


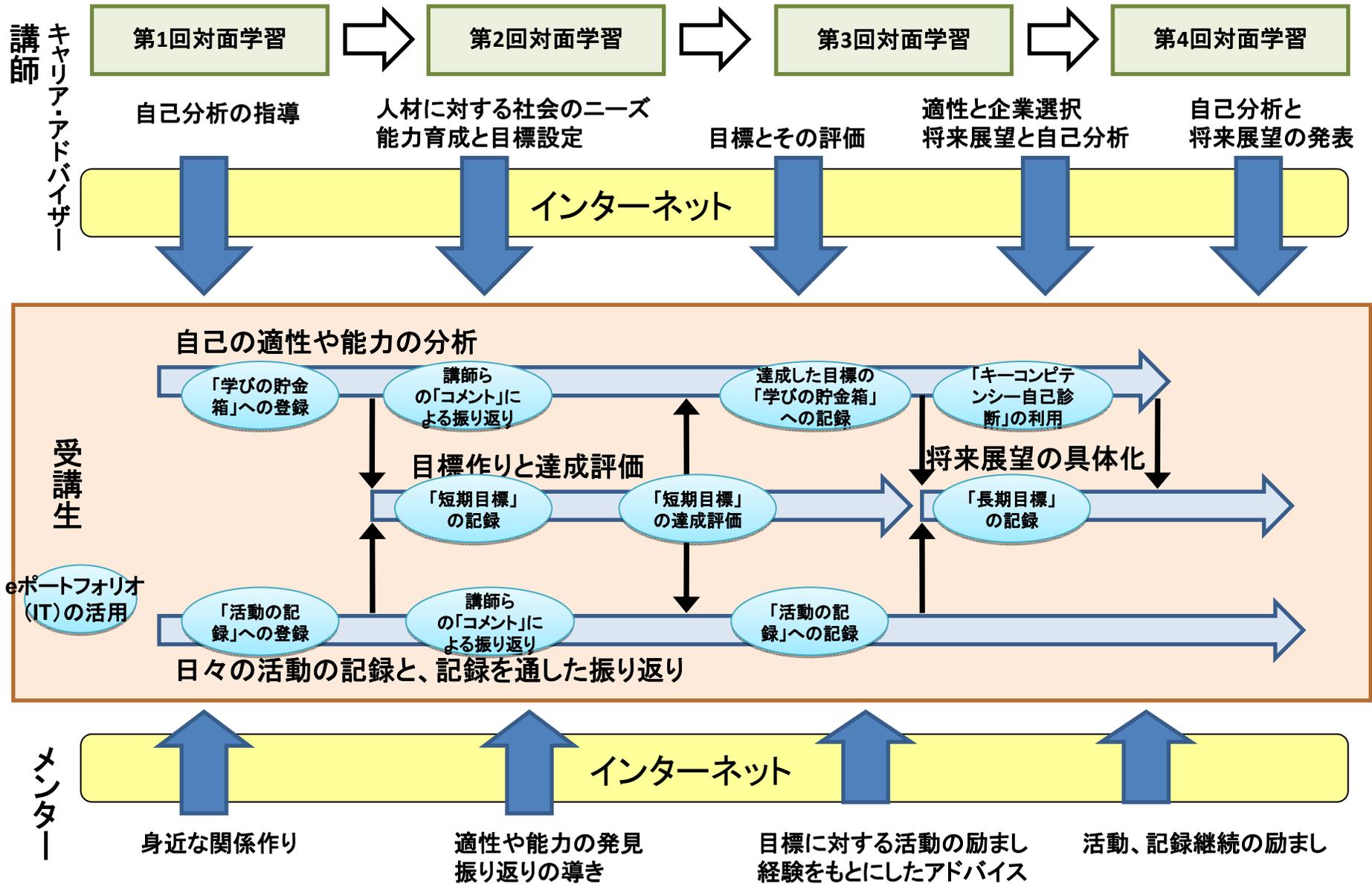
ICTを活用した自立的な生涯学習支援の仕組み(eポートフォリオの活用)



eポートフォリオ活用実践事例

(就活内定チャレンジ教室、再就職チャレンジ教室)

文部科学省平成22年度「ICTの活用による生涯学習支援事業」において実施



講座の流れとeポートフォリオ活用について

講座の流れ

第1回対面学習(1月29日)

■本当にわかる自己分析

- ・自分の過去を振り返り適性を導き出す
- ・講座修了までの目標を定める

第2回対面学習(2月6日)

■面接でも評価される、社会に求められる人材

- ・自分の習慣を見直し、社会人としての心構えや自己研さんについて学ぶ

第3回対面学習(2月21日)

■自分のやりたいことがわかる企業の選び方

- ・自分の適性を探るために、やりたい事できる事、やるべき事を考え、企業選びにつなげる

第4回対面学習(3月4日)

■発表会

- ・モチベーショングラフをもちいて、過去の自分や、将来設計について発表する

eポートフォリオ活用

受講生

振り返り

第1回から第2回

- ①振り返った過去を、「学びの貯金箱」にまとめる
- ②講座終了までの目標を「短期目標」に記載する

振り返り

第2回から第3回

- ①「短期目標」に自己研さんのための目標を記載する
- ②目標に対する活動を「活動の記録」に記載する

振り返り

第3回から第4回

- ①できる事を「学びの貯金箱」にまとめる
- ②やりたい事を「長期目標」にまとめる
- ③モチベーショングラフ作成に際し記録を振り返る

反映

- ①再就職や就活に関する日々の記録を、「活動の記録」に記載する
- ②「キー・コンピテンシー自己評価」にて、自身の自己啓発力、人間関係力、道具活用力を把握する

アドバイス、回答

質問

メンター キャリアアドバイザー 講師

- ①eポートフォリオの記録に、それぞれの立場で助言する

eポートフォリオシステムの活用事例

キー・コンピテンシー 自己評価(例)



活動の記録(例)

アドバイザーにのみ公開	2011年01月10日
活動内容	今日、ゼミがあったので先生に相談してみた。先生から、企業で働く先輩たちを集めて、先生のお宅で就活に関する相談会兼飲み会をひらいてほしいぞ、という提案をいただいた。 先生には、先輩たちに声がけしてもらおうとなり、私たちゼミ生は、つまみや飲み物を調達することになった。
学んだこと	自分だけで考えず、いろいろな人は相談すると、いいアイデアを得られるかもしれないということがわかった。
感想	いままでは頭の片隅でぼんやりと気にしていたことが、今回、先輩たちに話を聞くという目標を立てたことで、先生に相談するという行動に移れたと思う。単なる飲み会ではなく、先輩たちから仕事についてしっかり話が聞けるように準備を行いたい。
画像	
実績	ゼミの先輩から、会社で働くことのやりがいを探しながら、会社で働くことに対する具体的なイメージを持つようになりたい。 昨年、卒論テーマの絞り込みをサポートしてくれた〇〇先輩と話せる機会をつくり、今の仕事について尋ねてみる。 先輩に話を聞く前に、自分なりに働くことについての様々なイメージを持っているのが、まとめてみる。 (交流、仕事) レベル <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
アドバイザーにのみ公開	2011年01月19日 17:33 活動の記録に対するアドバイス 一人では考えていると話詰まってしまうことも、まわりの人に相談してみると解決のヒントをもらえたり、手を差し伸べてくれることがありますね。そうした人間関係を大事にしていきたいものですね。 活動 重葉 さんのアドバイス 返信

学びの貯金箱(例)

アドバイザーにのみ公開	2011年01月01日
長所(自己PR)	大学生活で、スキューパーダイビングサークルに入学し、2年生で副代表を務めました。 副代表では、早めの行動、各部員の個性や意見を尊重する事を常に心がけ、自分自身に責任感を持ち、一生懸命仕事をしました。
アドバイス	2011年01月19日 15:50 「長所」に対するアドバイス 副代表として一生懸命取り組んだ仕事について、何か1つ具体的なエピソードを教えてくださいませんか？ なにかエピソードがあると、仕事華子さんのよいところについて、より深く伝わるように思います。 活動 愛 さんのアドバイス 返信

短期目標(例)

アドバイザーにのみ公開	2011年01月04日 ~ 2011年03月31日
現状	会社で働くことに対する具体的なイメージがわからない。会社で働いている先輩たちは、仕事に対してどんなやりがいを感じながら、日々働いているのだろうか？
目標	ゼミの先輩から、会社で働くことのやりがいを探しながら、会社で働くことに対する具体的なイメージを持つようになりたい。
課題	昨年、卒論テーマの絞り込みをサポートしてくれた〇〇先輩と話せる機会をつくり、今の仕事について尋ねてみる。 先輩に話を聞く前に、自分なりに働くことについての様々なイメージを持っているのが、まとめてみる。
目標の種類	交流、仕事
現在の達成度	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> (4 / 5 レベル) ⇒ 実績登録の履歴を見る
目標に対するアドバイス	2011年01月19日 17:44 短期目標に対するアドバイス 企業で働く身近な先輩として、家族の方に話を聞いてみるのもよいでしょう。 ちょっとした機会に、働いておられるごきょうだいや父親、母親から話を聞いてみたいかがたでしょうか。 講師 太朗 さんのアドバイス 返信
自己評価	未登録
評価に対するアドバイス	アドバイスはありません
更新日時	2011年03月10日 09:24 編集

第1回から第2回

- ①振り返った過去を、「学びの貯金箱」にまとめる
- ②講座終了までの目標を「短期目標」に記載する

第2回から第3回

- ①「短期目標」に自己研さんのための目標を記載する
- ②目標に対する活動を「活動の記録」に記載する

第3回から第4回

- ①できる事を「学びの貯金箱」にまとめる
- ②やりたい事を「長期目標」にまとめる
- ③モチベーショングラフ作成に際し記録を振り返る

* 短期目標・長期目標

共通して目標とする内容の記録、達成期限の設定が行える。加えて短期目標では、今の自分の状況や目標を達成するための課題、目標の到達を示すための数値目標や達成度の設定が行える。

* キー・コンピテンシー自己評価

キー・コンピテンシーを自己診断、評価する。45項目の質問に対し、自身の状況に当てはまる選択肢を選び回答すると、質問に対する回答から採点を行い、結果をレーダーチャートにて図示する。

* 学びの貯金箱

自身が持つ資格や経歴、ボランティア等の社会活動への参加記録、趣味・特技、人との出会い、読んだ本の感想、長所、短所等を記録する。

eポートフォリオの記録と活用の具体例

第1回から第2回

- ①振り返った過去を、「学びの貯金箱」にまとめる
- ②講座終了までの目標を「短期目標」に記載する

第2回から第3回

- ①「短期目標」に自己研さんのための目標を記載する
- ②目標に対する活動を「活動の記録」に記載する

第3回から第4回

- ①できる事を「学びの貯金箱」にまとめる
- ②やりたい事を「長期目標」にまとめる
- ③モチベーショングラフ作成に際し記録を振り返る

- ①再就職や就活に関する日々の記録を、「活動の記録」に記載する
- ②「キー・コンピテンシー自己評価」にて、自身の自己啓発力、人間関係力、道具活用力を把握する

受講生

■短期目標

- 現状:** パソコン操作がまだ不慣れ
プログラミングの勉強をしているが、ブラインドタッチが遅い。
ターミナルの操作に戸惑う。
- 目標:** 英字でのブラインドタッチに慣れる。
一分間に200文字入力。
ターミナルの操作に慣れる。
- 課題:** 自宅で、タイピングソフトを使いながら、ローマ字並みに英字タイピングのブラインドタッチが可能になるレベルまで。
ターミナルソフトの操作取得も同時に行う。

■活動の記録

- 活動内容:** 再就職チャレンジ教室 第二回対面学習
面接対応について学習
- 学んだこと:** 視点を変え、自分を客観的に見ること 採用側の視点に立って見ること
印象に残るような面接での話し方 エピソードを交える利点
- 感想:** 受講者の方とお互いに他者面接をすることによって、自分の足りないところが見えてきた。
僕は考えるときに視線を外してしまうので、相手の印象に残らない内容もさることながら、自信を持ってハキハキと受け答えすることが大事だと思う。あと自分の強みというのがいまいち、しっかりと分からない。

メンター、キャリア・アドバイザーの助言により、受講者の目標がより具体的になった例

受講者の迷いに対し、メンターが自らの経験をもとに励ましている例

メンター キャリア・アドバイザー

■メンターからのアドバイス

短期目標設定、拝見しました。
キャリアアドバイザーの先生も書いておられますが、目標設定で、漠然としている点があります。
タイピングについても、ローマ字レベルという〇〇さん自身がわかるだけでなく、数値目標で基準をはっきりする必要がありますと感じました。
ご参考になさってください。

■メンターからのアドバイス

キャリアコンサルタントの先生とのやり取りを拝見し、私の就活経験をも重ねて拝見しておりました。
私も数々の転職を重ねていました。現在は大学の専攻とは全く違うものについています。(略)改めてさまざまな経験で、人生のなかでの自分が納得する生き方を考え、それから職というものを考えはじめ、今がある気がします。自己分析を重ねられ、さまざまなものが見えておられるのを感じています。ぜひ、毎日のポートフォリオもご活用ください。